



# 西部小

令和2年度

第 22 号

12月10日(木) 発行

孺恋村立西部小学校学校だより

TEL 0279-96-0013

FAX 0279-96-2023

【学校教育目標】思いやりの心を持ち、自ら学び、健康でたくましく、生き生きと輝く児童の育成

【具体目標】 ○仲良く助け合える子(徳) ○よく考え学び続ける子(知) ○進んで体をきたえる子(体)

## 西部小学校「人権週間」12月11日(金)まで ~校長:人権講話~

12月4日(金)業間活動で、人権週間に合わせて校長による「人権講話」を行いました。

校長として、今年の講話で焦点化したかったのは、「言葉」でした。児童たちに理解してもらうため、下記のように、ホワイトボードを使って、全校児童に向けて『メッセージ』を送りました。

「言葉」は多くの場合、各々の口を通して、相手に自分の気持ちや考えを伝えることができます。

また、相手を思いやる言葉掛けや励ましの言葉掛けもできます。

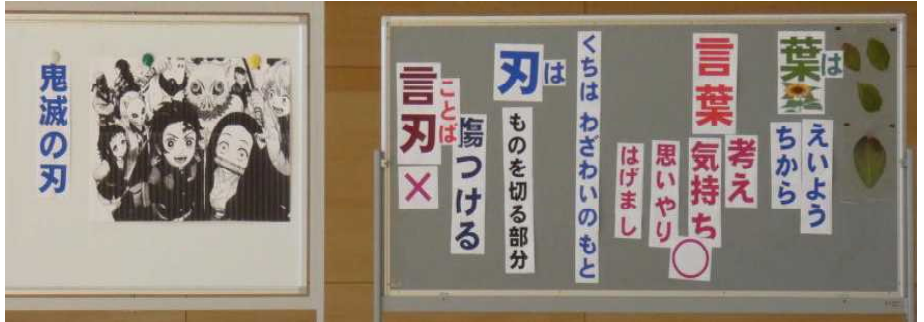
人間が獲得した「言葉」という手段は、相互にコミュニケーションを取る上で、有用な能力の一つです。

しかし、『口は禍(わざわい=災い)のもと』とも表されます。

### 刃(やいば)の意味 ~このアニメが教えてくれている兄妹愛・親子愛にふれながら~

講話の後半は、今年、日本中で話題となっているアニメを登場させ、「言葉」は時として相手を傷付ける働きも持っていることを話しました。造語となりますが、『言刃(ことば)』を示して、「言葉」によって互いを「傷付ける」ことのないように、『メッセージ』を児童に伝えました。

「言葉」は良い(○となる)使い方を選択できる反面、悪い(×となる)使い方でもできることを再確認、再認識させ、より良い人間関係を作っていくよう伝えました。



## 人権学習：「人権教室」を開催！

人権週間に合わせて、毎年「中之条人権擁護委員会」の皆様による授業を実施しています。今年も12月9日(水)に来校していただき、2校時(低学年)、3校時(中学年)、4校時(高学年)の順で、それぞれの学年ごとに、発達段階に応じて授業を受けました。指導して下さった人権擁護委員会の皆様は次の通りです。

湯本茂夫先生	山口育代先生	坂口次郎先生
浅井美代子先生	水野しげ子先生	田村しのぶ先生



↑ 6年生  
3年生 ↓

↑ 5年生  
2年生 ↓

↑ 4年生  
1年生 ↓



## パルコール孺恋スキー場より

今シーズン、パルコールスキー場では、村内在住の小学生を対象に、「1日リフト券」を無料にするキャンペーンを実施するそうです。

フットカウンターにて、現住所(孺恋村)が分かる資料の提示を求めています。

なお、詳細は「村報」にも掲載されるとのことです。(先取り情報としてお知らせいたしました。)

## 教育実習生退任挨拶 梶山実理 先生

黒岩先生の退任式に引き続き、2年1組の担任として4週間実習をしてきた教育実習生、梶山実理先生が、退任の挨拶を行いました。



# 「文部科学大臣」表彰(学校安全)をいただきました！ 全国表彰

このたびの表彰対象は、『学校安全』です。西部小学校は統合されて6年目となります。統合前の各小学校では大きな事故もなく、各校は児童が心身ともに健全に育つ教育環境づくりを心掛けてきました。特に、田代小学校では昭和44年に「交通安全教育」の指定を県教委から受け、研究実践を行いました。翌年昭和45年に自転車部が創部され、以来、田代小は交通安全を推進していく学校となりました。

平成27年に3校が西部小学校として統合されましたが、本校は「安全・安心な学校」として評価されるよう教育活動(安全教育・防災教育等)を実践しています。自転車部も今年創部50年となり、その源流には安全教育(交通安全)の実践が流れ続けています。西部小学校に至るまで長い時間の流れの中で、各校は真摯に「学校安全」に取り組み、児童を育ててきました。

今回の表彰は、これまで3校が取り組んできた学校安全への実践と、今日、西部小が保護者や地域の方々とともに児童の健全育成に努めていることが高く評価されたものだと感じます。

今後も、児童にとって安全・安心な学校となるよう心掛け、努力していかねばならないと考えます。これからも保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



10日(木)、役場にて村長様より表彰状を授与されました。

## マーチング:「ドラムメジャー」担当 ~ オーディションを実施 ~

9日(水)放課後、来年度のマーチングのメジャーを選出するためのオーディションを実施しました。今年度、意欲ある11名の児童が名乗りを上げました。選考は、校長、教頭、教務、音楽主任、担任2名が立ち会い決定しました。挑戦した児童の紹介いたします。結果は、次号に掲載予定とします。



評価の基準は…

- ・姿勢
- ・始めの合図
- ・リズム取り
- ・手首のスナップ
- ・終わり合図

以上5項目から評価しました。

オーディション出場者							
橋詰 萌花	唐澤 美心	黒岩 瑛心	佐藤 穂佳				
入澤 音羽	松宗 咲良	橋詰 双葉	黒岩 柚月				
宮崎 萌愛	黒岩 恋羽	小林 凜音	(敬称略)				

## 校庭 一輪車(新車)を配置しました。 ~スポーツ庁の委託事業を受けて~

今年度本校は、スポーツ庁の委託事業で、「ぐんま子ども体力向上推進事業」という指定を県教委から受けて取り組みました。主な内容は、体育主任である千川幸宏先生の授業実践とその改善を軸にしたものでした。

千川先生が取り組んだのは『体育授業モデル作成事業』という分野で、群馬大学の鬼澤陽子准教授や県教委、吾妻教育事務所の指導主事を加えて、授業内容の充実と向上への取組としました。

【学校だけでなく9月15日発行の16号で、『校内研修：先生方の勉強会』で紹介しました。】

対象学年は5年生で、単元は球技「バスケットボール」でした。公開授業を11月13日(金)に開催しました。本来であれば、授業参観に全県から多くの先生方の参加が期待できたのですが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、郡内の体育主任の先生方だけに声を掛けさせていただいての実施となりました。

当日は、5年2組の子どもたちが、一生懸命取り組んでいる姿、そしてその態度が高く評価されました。



一輪車は、本校がこの事業を積極的に受け入れ、研修を進めていることを評価し、西部小の子どもたちへ授与されたものです。大切に使いましょう！



# 6年生「租税教室」を行いました！

## ～良き納税者となるために～

11日(金)、6年生を対象に中之条税務署の職員による「租税教室」を実施しました。税金の大切さとその必要性に触れながら、その用途について教えてもらいました。これらの講話は、クイズを織り交ぜながら行われました。6年生にとっては分かりやすく、楽しく理解できる内容となっていました。

私たちの日常生活の基本は、公共サービスによって支えられているところがたくさんあります。その基盤となる税金についての話は、今後、納税者となっていく子どもたちへの大切な学習となって繋がります。税務署としても、国民の義務である納税義務について、捉えさせ、考えさせる機会として重視した活動としています。

